

令和 5 年度(2023年度)決算 ～ 健康で安心して暮らすことのできるまちづくり ～

1 決算の概要

(1) 一般会計の収支

歳入 1,174 億 5,538 万円 (前年度比 △18 億 986 万円 (△1.5%))

歳出 1,170 億 6,645 万円 (前年度比 △17 億 161 万円 (△1.4%))

実質収支 1 億 701 万円 (前年度比 +3,846 万円)

※財政調整基金繰入金 20.0 億円 (前年度比 +14.5 億円)

【増減】

歳入： 市税 533.7 億円 (前年度比 + 9.0 億円)
個人市民税所得割・固定資産税(家屋)等の増
国庫支出金 212.2 億円 (前年度比 △22.8 億円)
大規模建設事業補助金、コロナワクチン接種補助金等の減

歳出： 人件費 181.8 億円 (前年度比 + 5.7 億円)
給与改定、人員増による増
扶助費 352.0 億円 (前年度比 +22.0 億円)
物価高騰対策、障がい福祉サービス等による増
建設事業 157.2 億円 (前年度比 △23.5 億円)
大規模建設事業経費の減
物件費 159.8 億円 (前年度比 △ 7.1 億円)
コロナワクチン接種事業費の減

(2) 企業会計の収支

市民病院事業 純損失 3 億 8,814 万円 (3 年ぶりの赤字)

材料費・給与費の増、コロナウイルス関連補助金の減

水道事業 純利益 3 億 263 万円

下水道事業 純利益 165 万円

(3) 一般会計の主な事業 “命と暮らしを守り、幸せを創る”

〔子育て・教育〕

- ・ 公立保育園の整備 19 億 2,129 万円
岩成台保育園の建替え、前並保育園の移転整備
- ・ 保育サービスの拡充 2 億 8,380 万円
私立保育園の増、特別支援保育・延長保育の実施園の拡充
- ・ 交通児童遊園リニューアル 2 億 8,300 万円
- ・ 妊産婦への支援 1,205 万円
母子保健オンライン相談、産前・産後ヘルパー派遣
- ・ 就学援助の認定基準緩和 3,439 万円
認定に必要な所得基準の緩和
- ・ 給食材料費高騰対策 2 億 2,435 万円
小中学校、保育園等の給食費の負担軽減

〔健康・福祉〕

- ・ こども医療拡充 2 億 5,853 万円
通院医療費の無償化を18歳まで拡充
- ・ 帯状疱疹ワクチンの接種費用補助 7,655 万円
- ・ 後期高齢者歯科健診 891 万円

〔防災・生活安全〕

- ・ 消防署の整備 22 億 336 万円
- ・ 浸水対策の推進 2 億 1,446 万円
坂下地区排水路整備等

〔都市基盤・産業〕

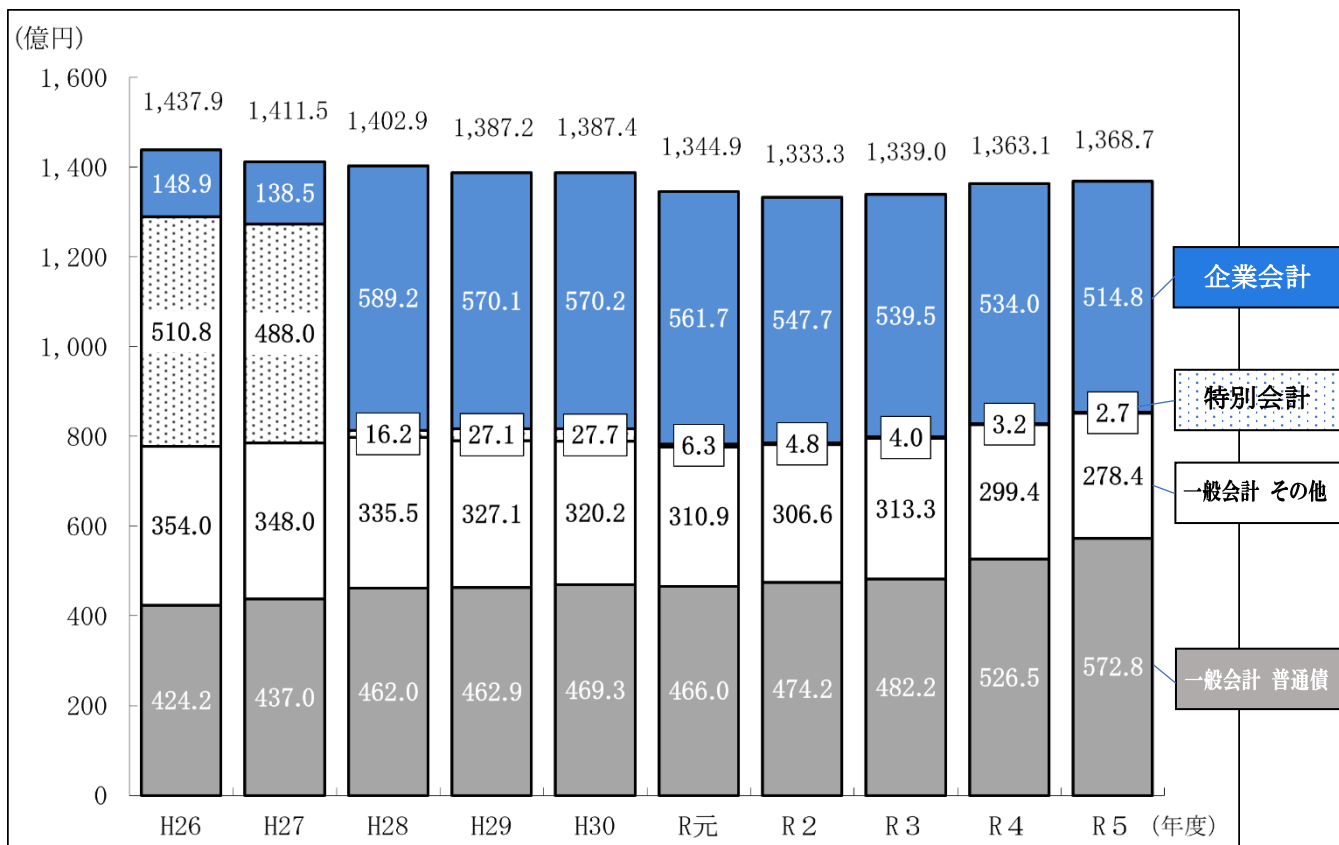
- ・ クリーンセンター施設再整備 10 億 5,223 万円
第2工場基幹的改良（～R8）
- ・ 旧西藤山台小学校施設の整備 3 億 6,821 万円
- ・ プレミアム付き商品券・建設券の発行 3 億 5,501 万円

〔行財政運営〕

- ・ 市制 80 周年記念事業 1,594 万円
市民団体企画事業、NHKのど自慢他
- ・ デジタル化推進 3,768 万円
RPA、AI-OCRの運用、BPRの実施
- ・ 市政情報サービスの発信 2,511 万円
ホームページリニューアル、LINEオンライン窓口導入

2 財政指標等

(1) 全会計市債残高



※普通債には災害復旧債を含む

※公共下水道事業は、平成 28 年度に特別会計から企業会計に移行

(2) 将来負担比率

